

病院でよろこぶ

●安心して医療を受けられる環境を作ります

看護部では、市民の皆さんが安心して医療を受けられる療養環境作りを目指し、看護を行っています。

「退院支援」を活用して、退院後も安心した生活を

看護部では、入院中だけでなく、退院後の生活を支援する「退院支援」に力を入れています。

退院支援は、入院された患者さんが、一日も早く体調を回復し、退院後も安心して生活ができるように看護師がお手伝いするものです。



病気やけがで入院した患者さんは、不安や心配な気持ちで生活している方が多く、私たち看護師は、日々の看護はもちろん、生活における様々な面で患者さんをサポートしていきます。

今までにあった主な相談

- ・退院後の食事や生活指導・リハビリテーションについて
- ・トイレや手すりの取付けなど、退院後の自宅での生活環境について
- ・介護支援が必要となった場合の手続きや費用について など



気軽に
声をお掛け
ください!!

患者さん本人はもちろん、その家族の方からの不安や心配事の相談にも応じています。看護師や病棟のナースステーションに気軽に相談ください。

今後は、市民の皆さんの健康相談や健康に関する講話なども企画予定です。是非、ご利用ください。

また、掛川市立総合病院との統合により、地域医療を担う急性期病院として、より一層市民の皆さんのご期待に添える看護を提供できるように取り組みます。

◎市民病院看護部長 鈴木 43-2511(代表)



防災・防犯・安全



●振り込め詐欺にご注意!!

「振り込め詐欺」だと思われる電話が掛かってきた場合には、必ず家族や警察などに相談しましょう。

①オレオレ詐欺

最近の傾向 被害者の約6割は60歳以上の女性です。親族や警察官、弁護士などになります。交通事故の示談金や会社の金を横領したための補てん金などの振り込みを要求します。

②還付金詐欺

最近の傾向 被害者の約9割が60歳以上の女性です。市役所や税務署の職員を装い、税金の還付などを理由にATM（現金自動預け払い機）を操作させ、現金をだまし取る手口です。

市役所や税務署がATMの操作を指示して、税金を還付することは、絶対にありません。

③架空請求詐欺

最近の傾向 被害者の約3割が40歳以下の方です。インターネットサイト使用料などの架空の事実を口実として文書などを送付後、金品を要求し、だまし取る手口です。

利用した覚えのない請求は、請求者へ連絡する必要はありません。

④融資保証詐欺

最近の傾向 被害者は、40〜50歳代の男性、30〜40歳代の女性が中心です。実際には融資をしないにもかかわらず、融資する旨の文書などを送付し、申込者に対して保証金や利子相当分を振り込ませ、だまし取る手口です。保証金などを要求されたら、消費者センターや警察に相談しましょう。



◎地域振興課市民安全係 44-3125



環境月間

●6月は環境月間

地球にやさしい生活をしましょう

地球温暖化防止のため、日本はCO₂などの温室効果ガスの排出量を平成32年までに、平成2年と比べて、25%削減することを目標としています。

地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量の約2割は家庭から排出されています。一人ひとりの心掛けて、地球温暖化の防止につなげましょう。

●ご存知ですか? 「チャレンジ25」

地球温暖化防止のための国民運動の1つに「チャレンジ25」があります。

皆さんも「チャレンジ25」が提案するチャレンジに取り組め、地球温暖化防止を心掛けましょう。

「チャレンジ25」の提案に挑戦!! あなたも今日からエコな生活を

●チャレンジ1 エコな生活スタイルを選択しよう

・冷房の設定温度を27度から28度に1度上げるだけで、年間で11.4kgのCO₂が削減できます。



●チャレンジ2 省エネ製品を選択しよう

・自宅の白熱球を電球型蛍光灯に買い替えると、年間で31.8kgのCO₂が削減できます。
・ハイブリッド車に買い替えると、CO₂の排出量はガソリン車の約半分になります。

●チャレンジ3 自然を利用したエネルギーを選択しよう

・新築やリフォーム時に太陽光発電システムを設置すると、年間で約1,300kgのCO₂が削減できます。



◎環境政策課環境企画係 44-3135